

「深坂さくらえ」

4月8日、今年で5回目の「深坂さくらえ」が行われた。今年は、主催…下関深坂さくら友の会。共催…下関響灘ライオンズクラブ、みさかの森自然学校こだまの会、児童デイサービスきしゃぼつぽ。協賛…安岡自治会連合会。協力…深坂の森の指定管理者みさかの森自然学校共同体という形で、餅つきのイベントや、出店なども行われ、一層賑やかに行われた。



平家太鼓勝山会



ISHIN 吹奏楽団

午前のウォーキングの

さくら研修旅行
— 東北四県の旅 —
四月二五日福岡空港を飛び立って、仙台空港に向かう。一行一八名。本州の西の果てから、東の果てまで、飛行機で二泊三日のお花見旅行と言うのだから豪華なものです。旅費も高い。しかし、

後、恒例になったブラバン維新の会、下関平家太鼓の出演があり、ジャンケンやビンゴのゲーム、「もちつき」のイベントも行われ、明るく賑やかな一日となった。



もちつきイベント



ジャンケン大会



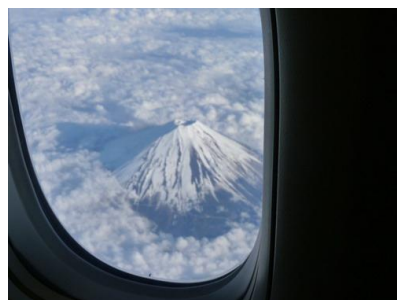
盛岡の石割桜

紀行文
みちのくの旅
さくら研修旅行に初めて参加させて頂きました。12年前に、仙台・中尊寺・奥入瀬を、新緑の頃訪れたことがあります。今年は残雪が多かったこと、

桜の名所を実地に訪ねて、学んだことを深坂の森の維持管理活動に活かそうという熱意を高く評価したい。まあ、減多に行ける所ではないから、一生に一度という思いで参加したというのが本音かもしれない。記者の見るところ皆満足した良い旅だったようだ。



心も空に舞い上がる



機上からの富士 (故枝村勉氏撮影)



岩木山をバックに

その折には気付かなかった事等沢山あってすっかり見学させて頂きました。盛岡で、樹齢360年の石割桜を探し歩いたことも良い思い出です。中尊寺の参拝を終え、大樹のソメイヨシノと梅が同時に咲いて居た風景は、下関では考えられない事でした。最後の日に「咲いてなくても仕方ないよね。」と、納得して訪れた弘前城に沢山の桜が咲き始めていたときの喜び。残雪の岩木山をバックに桜を見た時の喜び。



フキノトウ



カタクリ

景色は実に見事なものでした。帰りの機上から拝めた富士山の美しい姿を、枝村勉さんが、7月16日に亡くなられた。桜研修旅行に、郁子夫人と共に参加され、用意した車椅子を大変喜んで居られた。夕食時の自己紹介の時、これが最後の旅行です。参加出来て良かった、感謝していますと、挨拶された。中尊寺は特に行きたかった所らしく、良い思い出を残されたと思う。

はつ夏の雪頂ける
富士山の残像いまでも
眼うらにあり
と、桜を求めたこの度の旅行の思いを温めています。有難うございました。お世話になりました。(長谷川幸恵)
桜研修旅行
4月25、27日宮城、岩手、秋田、青森の東北4県を訪れた。平泉の中尊寺、盛岡の石割桜、秋田県の角館、田沢湖、十和田湖、青森県は奥入瀬、弘前公園など。桜には数日早く、仙台以外ではほとんど蕾状態だったが、残雪多い雪景色や、カタクリ、水芭蕉、フキノトウなど東北ならではの植物や風物に出会い、良い仲間との旅で、思い出深い研修旅行となった。

悲しい知らせ
枝村勉さんが、7月16日に亡くなられた。桜研修旅行に、郁子夫人と共に参加され、用意した車椅子を大変喜んで居られた。夕食時の自己紹介の時、これが最後の旅行です。参加出来て良かった、感謝していますと、挨拶された。中尊寺は特に行きたかった所らしく、良い思い出を残されたと思う。



俵山シヤクナゲ園
との交流

和泉さんが中心になって整備されたみじ谷、この秋が待ち遠しい。数年後は名実ともに景勝となれば良いですね。



景勝もみじ谷の整備